

措置状況の公表について

平成25年度定期監査の結果に基づき講じた措置について市長から通知があったので、地方自治法第199条第12項の規定により公表する。

平成26年10月10日

高梁市監査委員 廣兼 昭夫

高梁市監査委員 大月 健一

指 摘 事 項	措 置 状 況
まちづくり課 「検討」 ①市営住宅の入退去時に、鍵本体(ドアノブ等)の交換を行っていない。このことは、防犯上適切な管理とは言えない。市営住宅の管理者として、早急に適切な管理のあり方等を検討されたい。	退去終了時に、直営もしくは業者委託により、鍵本体の交換を行っています。
上下水道課 「検討」 ①地域局管内の宅内漏水に係る水道使用料の減免及び決定が、地域局内で完結しているが、徴収の責任部署である上下水道課を経由して検討がなされるべきであり、適切な検討方法等について検討されたい。	水道使用料の調定、歳入事務は上下水道課が一括して行っており、指摘があった以降の減免申請については、各地域局で受付し内容を確認したものを、上下水道課で審査・決定を行うよう改めました。
市民課 「注意」 ①公共交通の一つである路線バスの運行に対し、本市及び県は、その運行維持のため、補助金を交付している。本市においては、県の補助金交付要綱等に準拠して、補助金を交付しているが、本市においても、補助申請の内容について、適正な審査をされたい。	現在、市内を走る路線バスは、国庫補助路線、県補助路線、単市補助路線合せて、31路線であり、市の補助金は約118,000千円(平成25年度)で、その額は年々、増加傾向にあります。市へ提出される補助金の申請書類については、国、県の審査を経ているものの、当然、市においても高梁市補助金等交付規則第5条の規定に基づき適正な審査により交付を決定することが必要であると考えており、事業者へのヒアリングを実施し、申請内容の確認、路線毎の状況確認等を行っています。 また、低利用の路線バスについては、廃

	<p>止・縮小も視野に入れながら、より効率的、効果的な交通手段への転換について事業者等との協議を進めており、補助金の適正交付はもとより公共交通全体経費の削減を進めていきます。</p>
<p>成羽川荘 「改善」 ①軽費老人ホーム利用料の減額について、利用者から申請書を徴していない。施設の運営規程に基づき、適正な事務処理をされたい。</p> <p>「検討」 ①業務命令で、福祉施設職員が施設入所者と同じ食事を、公費負担で喫食することがあるが、業務命令であることの確認のため、事前に決裁を受けることとされたい。</p>	<p>平成25年度3月分より、利用者から利用料減額申請書を徴収し、利用料減額通知書を利用者に通知しています。</p> <p>平成26年4月2日、施設行事として花見を実施しました。業務命令により職員が行事食を入所者とともに喫食することについて、事前に決裁を受けました。今後も行事毎に事前決裁を受けます。</p>
<p>子ども課 「改善」 ①保育料等の未納について、定期に督促し、また、時効が完成している未収金については、不納欠損の処理をすること。</p>	<p>保育料の未納について、毎月、納期限から20日を経過したものについては、平成26年度より督促状を送付することとしました。また、時効が完成している未収金については、不納欠損処理を行います。</p>
<p>消防本部 「改善」 ①消防団運営費は、全額前金払いにより支出され、実績報告や収支決算書の提出もなされていない。 高梁市補助金等交付規則などの法令に則した適切な事務処理をされたい。</p>	<p>高梁市消防団運営費要綱の一部を別紙のとおり改正（平成26年4月1日）し、各分団から平成25年度決算報告書の提出を依頼しました。</p> <p>高梁市消防団運営費要綱第3条の規定により各分団から実績報告が提出されたため、平成25年度歳入・歳出決算書及び平成26年度歳入・歳出予算（案）を作成し、消防長・団長から承認を得ました。</p>
<p>学校教育課 「注意」 ①市立学校の施設の改修及び備品等の整備に対し、積極的に取り組まれているが、松山高校の保健室の設置等一部の市立学校において、十分な整備がなされていない。 児童、生徒等が、安全で安心な学校生活を過ごせるよう迅速な対応をされたい。 なお、統廃合校等の備品の配置換え等によ</p>	<p>松山高校の保健室は、給食室の一部利用しベッドを設置していますが、給食室との仕切りがないことから、今回、ベッドを仕切るカーテンを設置しました。</p> <p>統廃合校の備品の活用を検討しましたが、サイズ等が合わないことから、統廃合校の備品等の活用はできませんでした。今回は統廃合校の備品等の有効活用はで</p>

る有効活用も図りたい。

きませんでした。学校施設の改修等について、対応が可能なものについては有効活用していきたいと考えています。